

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法		講義	
科 目 名	解剖生理学IX		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(1) 時間(単位)	
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	後期	教室名		講義室	
担 当 教 員	北田 覚	実務経験と その関連資格						
《授業科目における学習内容》								
<p>人体の構造と機能を系統立てて学習する。解剖生理学IXでは、前期に学習した運動器、呼吸器、消化器、神経、内分泌、生殖について再度学習し、人体の構造と機能の理解を深める          目標行動:各系統の内容について述べたり、記述したりできる。</p>								
《成績評価の方法と基準》								
<p>小テスト30%、期末試験70%⇒合格基準:両方の得点の合算にて60%以上の取得率となった者。          ※小テストは原則毎時間行い、学習した全ての範囲から出題する。          評価条件:4択問題(解答および誤答の修正)、穴埋め問題、記述問題を何も見ずに解答する。</p>								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
<p>テキスト:解剖生理(医歯薬出版)          配布プリント</p>								
《授業外における学習方法》								
<p>●授業があった日に授業内容を振り返る⇒翌日の朝に授業内容を振り返る          ○配布資料とテキストを複数回読む          ○他者に学習した内容を伝える</p>								
《履修に当たっての留意点》								
<p>他の解剖生理学と合わせ、人体の正常な状態を理解するよう努めてください。正常な状態を知らなければ、どうなると異常なのかを理解することができず、病気の理解が困難となります。確実に生理・解剖を理解されることを期待します。</p>								
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容			
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	この授業が何を学習するか説明できる。 復習した内容について説明できる。	テキスト 配布プリント	前期の復習をしておく			
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション 神経系の復習					
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回の授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	神経系の復習					
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	神経系の復習					
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	神経系の復習					
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく			
		各コマにおける授業予定	神経系の復習					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	神経系の復習		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の復習		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の復習		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の復習		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	消化器系の復習		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	消化器系の復習		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	消化器系の復習		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	復習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	消化器系の復習		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	これまで学習した内容について説明できる	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	これまでの復習		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	学習内容について、80%程度説明ができる。	テキスト 配布プリント	前回までの授業を復習し、不明点は事前に教員に質問したり、学生同士で教えあい、理解をしておく
		各コマにおける授業予定	学習内容のまとめと振り返り		